

# 農業委員会だより



よこてし

横手市

2014.3 No.17



## 後継者の活躍 ～原木しいたけ栽培～

横手市大森町袴形の竹澤勇太さん(写真：左)と高田浩哉さん(写真：右)はともに家業を受け継ぎ、しいたけの原木栽培に取り組んでいます。冬季間はJA秋田ふるさと水稲育苗センターをかり、原木に菌を植え込む、植菌作業を1月から2月にかけて行い、1日に約400～500本、全体で約1万5千本を完成させます。植菌作業は10年前から自動植菌機を県内で先駆けて導入したことにより、手作業時の3倍の効率が上がっているそうです。

昨年から新規就農し、この作業に加わった勇太さんは『難しい作業です。就農1年目なので、全てが勉強です。』と熱心に作業に取り組んでいました。後継者不足が心配されるなか、2人の笑顔が輝きをみせています。

## 目次

■ 農業委員会活動日誌	2～3
■ 老後の備えは農業者年金	4
■ 横手市賃借料情報	5
■ 第8回横手食育見聞録 作文・図画コンクール=最優秀賞作品=	6
■ 編集後記	6

# 農業委員会活動日誌

農業委員会は、地域の農政を推進するため、様々な取り組みを実施しています。この日は、これまでの農業委員会活動について、お知らせいたします。

## 市長と農業委員

### 意見交換会開催 活発な意見交換

1月31日、農業委員会総会後に市長と農業委員の意見交換会を開催しました。

意見交換会では、はじめに横手市長より、横手市の農業施策の方針について説明をいただきました。横手市産農産物PRや六次産業化など横手の農業



生産力をいかにアップさせるか思いを語っていただきました。

また、農業委員からは農産物のPRやマーケティングのあり方について意見が出され、他市町村等とのタイアップによるPR方法や消費者である市民に向けた食育の発信などの考えが出されました。「横手の農産物はいいものだ」ということをアピールし、1円でも単価アップにつなげていきたい」との話がありました。ほか、六次産業施設や畜産農家の現状など幅広く、活発な意見交換会となりました。

農業委員会では、地域の農業者の代表として、今後も市をはじめとする関係機関へ、施策提案等を行ってまいります。

## 食育を考える

### 第8回横手食育見聞録 作文・図画コンクール

今年で8回目を迎えるこのコンクールは、毎年、市内の小学5年生を対象



に、農業体験や農作物に対する思いを作文・図画にしていたいたものであります。今年度は作文二三四作品、図画二七七作品の応募がありました。2月26日に審査を行い、3月に表彰式を行いました。審査結果は次のとおりとなりました。



## 作文の部

### ◆最優秀賞

雄物川北小学校

5年 菊池新菜さん

### ◆優秀賞

横手南小学校

5年 滝澤満結莉さん

横手南小学校

5年 高坂明希さん

朝倉小学校

5年 佐藤夏希さん

吉田小学校

5年 菅原千桜さん

吉田小学校

5年 西田あすかさん

## 図画の部

### ◆最優秀賞

吉田小学校

5年 西村みどりさん

### ◆優秀賞

朝倉小学校

5年 工藤優さん

吉田小学校

5年 佐々木心晴さん

十文字第一小学校

5年 土田萌さん

十文字第一小学校

5年 半田恵里子さん

山内小学校

5年 鶴田里奈さん

※最優秀作品については6ページに掲載しています。